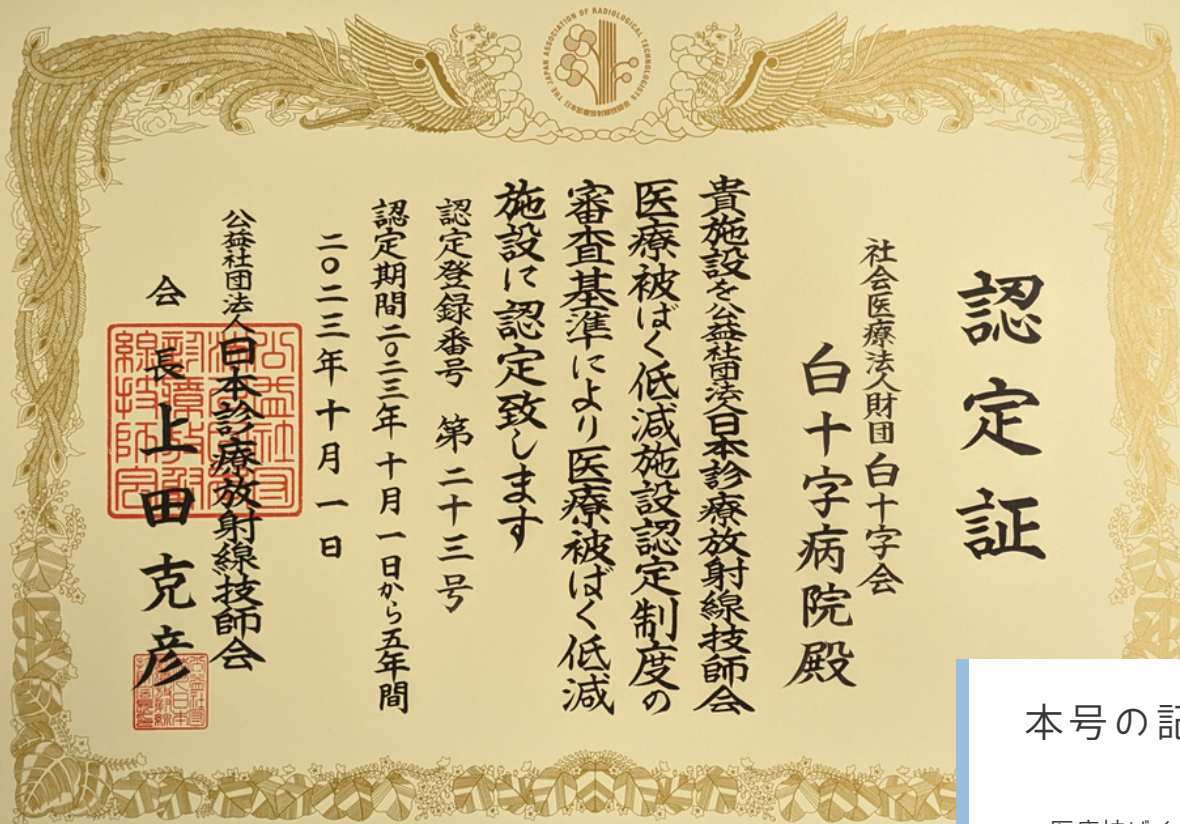


放射線技術部だより

白十字病院 放射線技術部 広報誌



本号の記事：

医療被ばく低減施設更新
にむけて- 1-2ページ

医療被ばく低減 認定施設

日本診療放射線技師会が安心できる放射線診療を目指し、その事業の一つである「医療被ばく低減施設認定」当院は今年10月に更新いたしました。今回は私たち診療放射線技師が放射線被ばくの管理をどうしているのかを説明していきます。

医療被ばく低減施設認定更新に向けて

放射線管理士って？

放射線管理士とは日本放射線技師会が認定する、放射線の安全管理や医療被ばく低減への知識をもった技師のことです。当院には7名の放射線管理士が在籍しています。

この放射線管理士を中心に「医療被ばく低減推進委員会」を組織し、施設認定の更新に取り組んできました。



どんなことをやってたの？

更新に向けて年間スケジュール表を作成し、定められた項目一つ一つを地道に達成していきます。医療被ばく低減推進委員会の定期開催や、装置ごとのX線の線量測定・評価、検査マニュアルの整備、多職種にて放射線管理への委員会の開催、鉛プロテクター（防護服）の破損を調べたり、職員へ向けた被ばくに関する勉強会、患者さんへの被ばく相談のシミュレーションなど活動は多岐にわたります。



認定証の場所

受付にある大きな賞状が認定証です。患者の皆さんが安心して放射線検査を受けられるよう私たちはこれからも努めてまいります。

